



かという意見がありました。

副市長 課題については、対応を検討するよう団体に十分伝えてください。

市長 特に意見等なければ、案のとおり決定します。続いて、審議事項2「市内事業者優先発注に伴う臨時的措置について」の説明をお願いします。

部長 原油価格、物価高騰等の状況下で緊急的に市内事業者を支援するため、臨時的措置として、市内事業者への優先発注が可能な範囲を広げたいと考えています。狛江市小額契約希望業者登録制度実施要綱に規定する対象契約のうち、消耗品の購入範囲を、1件の支出予定額が10万円未満の契約から30万円未満の契約まで拡大します。消耗品のほか、全ての修繕契約、1件の支出予定額が50万円未満の工事委託、物品単価表に記載されている物品の購入についても小額契約として活用できますので、積極的に市内事業者の活用をお願いします。

また、本件に伴い、各課において行う主管課契約の範囲も10万円未満から30万円未満に拡大します。狛江市市内事業者優先発注に係る実施方針に基づき、今一度市内事業者でも対応可能なものは優先的に発注する等、適切な運用に努めてください。本臨時的措置の期間は、令和4年12月末までとし、その後は、今後の物価動向等によって改めて延長の可否を検討します。

なお、小額契約希望業者として登録されている業者等詳細については、本庁議で決定した後、改めて事務連絡を发出します。

市長 本件について、質問等ありますか。

副市長 市内事業者支援の方法としては現金給付等のみでなく、本件のような取組でも市内事業者を支援することができますので、各部でも物価高騰対策等について意識をもって提案してください。

市長 特に意見等なければ、案のとおり決定します。

次に、報告事項1「多摩・島しょ広域連携活動助成事業について」を報告してください。

部長 多摩・島しょ広域連携活動助成事業は、東京都市長会及び町村会が、多摩・島しょの魅力の向上等を目的として、市町村間の連携活動に対して助成金を交付するものです。令和5年度においても、多摩・島しょ広域連携活動助成事業が実施されるため、各課において、積極的な活用の検討をお願いします。

なお、10月21日までに市長会へ事業計画書の提出が必要であるため、活用希望の場合は、事前に政策室へ相談の上、10月7日までに事業計画書等を提出してください。

市長 他市と比較して狛江市は連携が少ないように思われます。自治会館における研修等もオンラインになり交流が少なくなっているという面もありますが、事業を通じて各市との情報交換する際に、イベント以外でも連携できる

ように意識してください。続いて、報告事項2「令和4年度狛江市総合防災訓練実施について」を報告してください。

部長

令和4年度の狛江市総合防災訓練については次の3つの目的で実施します。平成27年から総合防災訓練において、発災初動の避難所開設訓練を実施しており、先般の総合水防訓練でも全避難所の一斉開設及び一般市民の受入れ訓練を実施し、全ての避難所においてスムーズに開設及び市民の受入れができることを確認したところです。一方で、首都直下地震等大規模な震災については、水害とは異なり避難所生活が長期間に及ぶことが予想されます。令和4年度の総合防災訓練では、これまで実施してきた各避難所の初動訓練から、次のステップとして発災後4日以降の避難所運営を想定した訓練を実施します。特に支援物資の輸送及び配布についての訓練を中心に実施することで、実際に起こりうる課題を抽出し、改善を図っていきます。2つ目が災害時避難所生活を行わない共同住宅との連携強化です。東京都の新しい被害想定において多摩東部直下地震では、狛江市において18,290人の避難者の発生が想定されています。この数字は現状の狛江市の避難所におけるキャパシティを大きく上回っています。以上のことから、必要のない避難所への避難者を抑制する必要があります。現状では、自宅避難者についても避難物資を各自が近くの避難所に取りに行くことを想定していますが、そのことが避難所への避難者の増加と避難所における業務負担の増加の理由の一つとなる可能性があります。今回の訓練において、大規模な共同住宅に対する管理組合を通じた支援物資の配給を試験的に行い、将来、避難所の負担軽減を目的とした取組のための知見を得たいと考えています。3つ目が市民参加型防災体験及び展示による防災意識の啓発です。地震による被害軽減のためには、市民一人ひとりが高い防災意識をもって、地震に備えることが必要ですが、災害への防災意識は時間とともに低下する傾向があります。市主催で実施する総合防災訓練の機会を捉え、多くの市民にもう一度防災について考えてもらう機会とし、効果的な広報を行うことで市民の防災行動力向上を図ります。

続いて、訓練の概要等についてです。日程は10月30日とし、訓練内容は先ほど説明した目的を達成すべく、資料のとおり3つの訓練を実施します。1つ目が被災後4日以降を想定した避難所への物資輸送訓練です。本件は試験的な取組でもあるため、1箇所の避難所を開設し、集積場所から避難所までの協定締結事業者等による支援物資の輸送を実施します。避難所において、当該避難所の運営協議会を中心として支援物資の受入れ、員数確認から配布計画の検討、物資の配布までを行います。当該訓練の参加対象職員は、安心安全課職員のほか、教育部の避難所担当職員及び市民生活部支援物資担当職員を対象とする予定ですが、市民生活部の人数については調整中です。2つ

目が共同住宅への支援物資配送・受入訓練です。こちらは狛江ハイタウンでの訓練を予定しています。主に共同住宅へ支援物資を配布する際の要領等をハイタウンの管理組合と事前に検討し、まとめたものを実際に訓練で実施し、問題点や検討事項等を抽出し、今後の地域防災計画見直しのための知見とします。3つ目が市民参加型防災体験及び展示です。市役所市民ひろばにおいて、狛江市消防団による初期消火訓練、起震車による地震体験、煙体験ハウス等体験型企画を中心に、従前では各避難所で行ってきた企画を1箇所にもまとめ集客力を高めるとともに、防災体験を通じて市民の防災意識の啓発を図ります。更に体験型企画のみではなく、親子連れを対象とした企画として、子ども用防火衣を着て、消防車と一緒に写真が撮れるコーナーを設け、親子連れの来場者の増加を図ります。その他、感震ブレーカーや家庭用消火器、住宅用火災警報器等の展示を行い、多くの来場者に震災への備えを考えてもらう機会を設けます。

後日、防災訓練の実施及び参加職員の指定について事務連絡を發出しますので、該当部においては、職員の参加に配慮をお願いします。市長・副市長・教育長には視察をいただく予定です。

市長 本件について、質問等がありますか。

副市長 協定先・関係団体の連携内容と感震ブレーカーの啓発方法について教えてください。

部長 協定先等の連携内容は、ユニディによる家具転倒防止器具等の展示、NTT東日本による公衆電話の設置、株式会社トキによるドローン展示を予定しており、ジェイコム、コマラジに声掛けをしているところです。物資搬送について、協定を締結しているジェイアール東日本物流に依頼をしましたが、車両の協力は得られませんでしたので、他の団体との連携を検討中です。また、感震ブレーカーの啓発については、東京電力による感震ブレーカー展示を市役所市民ひろばで実施予定です。

市長 物資の搬送訓練はどこから搬送する想定ですか。

部長 立川市にある東京都多摩広域防災倉庫から搬送するというシナリオですが、実際に立川市から狛江第三中学校まで物資を運ぶと時間がかかるため、立川市から運んだという想定での訓練実施を考えています。

市長 有事の際には、物資が各方面から届くため、市でどのように物資を振り分けるかという問題があります。また、発災時の交通事情から考えると狛江市から立川市へ物資を取りに行くのは困難であるため、より実態に即した訓練内容となるよう、再度検討をお願いします。続いて、報告事項3「令和4年度狛江市プレミアム付商品券の申込みの開始について」を報告してください。

部長 本事業は市民生活や事業者への支援と消費喚起をするとともに、デジタル

化及びキャッシュレス決済を促進し、デジタルの力を活用した地域経済の継続的な活性化を図ることを目的に、狛江市商工会が主体となり実施するものです。発行する商品券はプレミアム率 30%のデジタル商品券です。スマートフォン等でアプリをインストールし、利用いただきます。紙の商品券の発行はありません。商品券の愛称を「こまチケ」とし、使用期間は11月1日午前9時から令和5年1月31日までとします。1口5,000円で申込みができ、1口6,500円分使えるものとします。6,500円のうちの4,000円は全ての加盟店で使える共通券、2,500円は大型店以外で使える限定券とします。発行総額3億2,500万円のうち7,500万円がプレミアム分となります。購入を希望する方に対し、事前に申込みを受け付けます。申込期間は、9月15日から10月18日までとし、申込方法は、アプリをスマートフォン等にインストール後、オンラインフォームから申込みいただきます。申込上限を1人当たり5口までとしますが、市内在住・在勤に限らずどなたでも申込み可能です。申込多数の場合は抽選とし、結果を10月下旬にメールで通知します。当選された方への販売期間は11月1日から11月21日までとします。購入方法は、セブン銀行ATMを利用した現金での決済、又は本人認証サービスに登録済みのクレジットカードでの決済です。商品券が利用できる加盟店は、7月から8月にかけて募集を行い、8月23日現在で市内245店舗の参加申込みがありました。そのうち売場面積が500㎡以上の大型店は8店舗です。大型店について、今回から小田急O X及び京王ストアにおいてデジタル商品券が使用可能になります。市民の皆様への周知は、広報こまえ9月15日号へ掲載するとともに、加盟店等を一覧にしたチラシを9月15日から順次全戸配布し、各種SNSでも情報発信を行う予定です。

市長 市内でお金を流通させることも重要なので、地域通貨や加盟店についても今後検討してください。続いて、報告事項4「プラスチックごみ削減の推進に関する協定及びナノスタンド設置に関する覚書の締結について」を報告してください。

部長 2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて、プラスチックごみの削減を推進し、もって市民サービスの向上に寄与することを目的として、8月30日付けでウォータースタンド株式会社を相手方として協定書及び覚書を締結しました。協定の内容としては、ウォータースタンド株式会社より提供いただく、マイボトル用給水機「ナノスタンド」を市の施設に設置し、市民、職員のペットボトル消費を抑制するものです。給水機の保守は、ウォータースタンド株式会社が無償で行い、既に庁舎1階給湯室、3階冷水機横、4階給湯室、5階給湯室に設置しています。締結相手のウォータースタンド株式会社は、令和12年までに日本の使い捨てプラスチックボトルを30億本減ら

す取組を掲げており、令和元年6月にさいたま市と協定を締結して以来、全国の自治体と協定締結を進めています。多摩地域では、多摩市、町田市、日野市に次いで、4番目の締結団体となります。

市 長            その他ありますか。

部 長            狛江市LINEアカウントメニュー画面での「狛江市の広報」タブの追加についてです。市LINEアカウントメニューの「狛江市の広報」タブをタップすると、市が定期的に発行している広報誌等のボタンが表示され、そのボタンをタップすると該当の市ホームページへリンクします。表示されるリンクは、市ホームページ、広報こまえ、こまeco通信、安心安全通信、わっこ、ガク☆チキ、市議会だより「GG」、市の各種SNS等となっています。実装開始日は、9月7日を予定しています。また、市LINEアカウント上でのメッセージ配信や、市ホームページを用いて市民へ周知します。

市 長            他にありますか。

部 長            市後援イベント（狛江フェスティバル・狛江Market）及び「音楽の街狛江」駅前ライブの開催についてです。狛江フェスティバル及び狛江Marketともに開催日は9月10日及び11日、時間は正午から午後8時までです。狛江フェスティバルは、狛江フェスティバル実行委員会が主催するイベントで、会場はえきまえ広場と泉龍寺の2箇所で、えきまえ広場ではビアフェスとしてクラフトビールの祭典が行われ、泉龍寺ではこまえ夏まつりとして夏らしい縁日をイメージした催しが行われます。

                    狛江Marketは、小田急電鉄㈱、㈱小田急SCディベロップメント、コマエノミライ及び狛江市商工会青年部が主催するイベントで、会場は狛江駅改札前と狛江マルシェの間の通路とし、市内事業者を中心に食品や雑貨の販売が行われます。「音楽の街ー狛江」駅前ライブについては、9月11日の正午から午後1時まで、狛江駅北口交通広場にて実施され、和・洋色々な曲が様々な楽器とアレンジで披露される予定です。

                    なお、同期間中に開催されるその他のイベント情報として、泉の森テラスが小田急線狛江駅北口周辺道路にて午後5時30分から午後9時まで実施される予定です。

市 長            他にありますか。

部 長            新型コロナワクチンに関する情報提供です。東京都から狛江市へのワクチン配分について、ファイザー社製は9月19日から3クールに分けて15箱となっており、合計で約17,000本、モデルナ社製は9月19日から26日の週末までに26箱、合計で約1,300本となる予定です。9月22日頃からワクチン接種ができないか調整中です。

                    一方で5歳から12歳までの新型コロナワクチンの3回目接種を9月6日

から始めているとの国が説明しているようですが、国や東京都から市へ情報提供がなく正確な情報を把握できていないため、今後医師会と調整をしていく必要があります。

また、新聞報道にあるように無症状期間の待機期間短縮や全件調査の全国一律の見直しについても、国や都から情報がないため、正確な情報が把握できていません。

市長 他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、9月13日午後1時15分から開催します。